

社会資本総合整備計画

平成 30年 3月 30日

計画の名称	1 バイオマス資源の集約処理と未利用エネルギーの有効活用（重点計画）							重点配分対象の該当	○									
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）			交付対象	豊橋市													
計画の目標	下水汚泥等のバイオマス資源のエネルギー利用を推進すると共に、地球温暖化防止に貢献する。																	
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 中島処理場において、PFI手法によりエネルギー利用を目的としたバイオマス資源利活用施設（汚泥濃縮・し尿、生ごみ等受入・混合・メタン発酵・バイオガス利活用・汚泥脱水・汚泥資源化設備）の整備を行う。 中島処理場の汚泥処理に係る温室効果ガスの排出量を、10,055 t-CO2 (H25) に対して4,400 t-CO2 (H30) 削減させる。 																	
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考									
						当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)										
	バイオマス資源利活用施設の整備率 中島処理場におけるバイオマス資源利活用施設を構成する設備の整備数／ 中島処理場におけるバイオマス資源利活用施設を構成する設備の計画数					0.0 %	37.5 %	100.0 %										
	中島処理場における汚泥処理に係る温室効果ガスの排出削減量（t-CO2/年） （*H29中旬に施設が運転開始予定のため、目標値はH30の値とする。）					0 t-CO2/年	0 t-CO2/年	4400 t-CO2/年 (H30末)										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	7,280 百万円	A	5,866 百万円	B	0	C	1,414 百万円	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	19.4%						
交付対象事業																		
A 下水道事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施工計画 策定状況	備考	
											H27	H28	H29					
1-A-1	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	汚泥処理	新設	中島処理場（資源循環）	エネルギー利用を目的とした汚泥処理施設等	豊橋市					5,626		策定済	新世代 MICS
1-A-2	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	汚泥処理	改築	中島処理場（資源循環）	エネルギー利用を目的とした汚泥処理施設等	豊橋市					240		策定済	長寿命化
合計													5,866					
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考			
											H27	H28	H29					
合計													0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考			
											H27	H28	H29					
1-C-1	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	新設	中島処理場（資源循環）	し尿等汚泥の受入・濃縮設備	豊橋市					283				
1-C-2	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	新設	中島処理場（資源循環）	生ごみの受入・前処理設備	豊橋市					1,131				
合計													1,414					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
1-C-1	バイオマス資源利活用施設（1-A-1）の一部としてし尿等汚泥の受入・混合設備を整備し、下水汚泥と混合処理することによりバイオガス発生量を増加させ、エネルギー利用の増進を図る。																	
1-C-2	バイオマス資源利活用施設（1-A-1）の一部として生ごみの受入・前処理設備を整備し、下水汚泥と混合処理することによりバイオガス発生量を増加させ、エネルギー利用の増進を図る。																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
合計													0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29		
配分額 (a)	151	1702.4	1815.1		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	151	1702.4	1815.1		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	151	1702.4	1815.1		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不要額 (h=c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不要率 (i=(g+h)/(c+d))	0%	0%	0%		
未契約繰越+不要率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-		

計画の名称	1 バイオマス資源の集約処理と未利用エネルギーの有効活用 (重点計画)	交付対象	豊橋市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成29年度 (3年間)		

